

土佐山田支所管内より



気さくでしっかり者のお兄さん

しば たつろ
柴原 達郎さん(38歳)

「1年目は収入も追いつかず大変だった」と独立した当初を振り返ります。そんな柴原さんも現在は洋菜部会青壮年部の部長さんに！1町でお米とネギを栽培中です。また、昨年から1反でオクラの栽培も始めました。「今はコロナ禍でなかなか行動に移せてないが、今後、農福連携を目指す」と当地区で事例のない事業にも挑戦します。目標は「もっと笑うこと」。「笑うことが一番の薬」と取材中、私にたくさんツッコミを入れて下さり大笑い。良い薬をありがとうございました♪

吉川支所管内より



鮮度命！ うちでしか作れない商品

(株)ヤマナカ水産
のむら けんたろう
専務取締役 野村 健太郎さん(43)

ヤマナカ水産では、漁船を自社で持ち、漁獲から加工・販売までを一貫して行っています。鮮度の良い、上質なしらすを製造するため、網入れから工場に運搬、釜揚げ加工するまでを最短の2時間以内で実施。また「うちにしかない商品がある」と『超極上釜揚げしらす銀尻(ぎんなぎ)』を教えてくださいました。これは、獲った中で最上級のしらすを使用したもの。鮮度保持を追求した『銀尻』は、通常の釜揚げしらすに比べ旨味成分含有量が約2倍も含まれているんです!!ぜひ、旨味たっぷり・プリプリのしらすをご賞味下さい♪



銀尻の他、しらす干し・かぢりは、とさのさとヤサンシャイン、サンブラザ等でお買い求め頂けます

美香地区

から こんには 今月の○○ 気になる人

香我美支所管内より



みんな仲良し・家族同然

こちらはニラ農家のもとで働いているベトナムから来た技能実習生の皆さんです。定植から収穫・調整作業(ニラをそぐる作業)に至るまで、全て自分たちで行っています。仕事大好きな皆さんですが、たまに釣りに行ったり、畑に野菜を植えたり、桜や紅葉・紫陽花を観に行ったりするのも好きなんだとか。言葉や漢字もたくさん知っていて、色んな話をしてくれました☆ 雇用主の百田さんは「みんな家族同然。何も言わなくても、自分たちで栽培・管理してくれて本当に助かっている」と皆さんへの思いを語ってくれました。

皆様のご紹介☆
読める方はいらっしゃいますか?
HUYNH THI KIM HA(ハーさん) 料理・みかん好き
NGUYEN THI NGA(ガーさん) ファッションリーダー
HUYNH THI UT TUY(ツイーさん) 漢字マスター
NGUYEN THI KIM HIEN(フィンさん) 料理好き・結婚希望
DANG THI THI(ディーさん) カラオケ大好き
HOANG LE SINH(チンさん) ジェントルマン
HOANG LE SANH(サンさん) 車が欲しい・勉強家
HOANG UAN LY(リーさん) シャイボーイ
NGUYEN UAN TOAN(トンさん) 新人さん

調整作業中。
※撮影時のみマスクを外してもらっています。

広報担当者より



体力が尽きるまで、 とにかく走ります

さかもと
坂本 ココちゃん(2歳3カ月)

とっても活発で元気いっぱいのココちゃん♪ボール遊びが大好きで、坂本さんが仕事から帰ると、ボールを投げて取ってくる遊びをしています。苦手なものは車。車に乗ると何度も吐いてしまうほど、車酔いするそうです。そんなココちゃんのキュンポイントは、坂本さんが帰ってくると「待ってたよー!」と言わんばかりにしっぽを振って駆け寄ってきてくれるところ!首をかしげる姿も可愛いんだとか。写真のように見つめられるとなんでもしてあげたくなっちゃいますね♡

赤ちゃんの時の写真です

隙間からちょこんと顔を出し見つめるココちゃん

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



生徒らは互いにコツを教え合いました

1 香我美支所管内

生徒の笑い声が響く、楽しいもちつき

香南市立香我美中学校で3月16日、1年生41人を対象にもちつきが行われました。女性部香我美支部の部員や生徒の保護者も手伝いや指導のため参加。今回は生徒や教職員・参加者128人分、約27kgのもち米を用意しました。

生徒らは4つのグループに分かれ、部員が蒸したもち米を臼にいれ、米粒を満遍なくつぶすと「よいしょ！よいしょ！」の掛け声に合わせて、重たい杵を持ち上げ、交代でもちつき。その後、部員らの指導のもと、出

来上がったもちにあんこを詰め丸めました。もちを丸める作業では「こんなあったかいもち触ったの初めて」「もちが手に引っつく！」「変な形になってしまった！」「少ないが、生徒らと楽しくもちつきができて良かった」と話しました。

大庭静子支部長は「今はコロナ禍でなかなか交流する機会が少ないが、生徒らと楽しくもちつきができて良かった」と話しました。

2 土佐山田支所管内

青ねぎの目慣らし会



ねぎを手に協議する部員ら

洋菜部会は3月18日に、土佐山田支所管内で青ねぎの目慣らし会を実施しました。会には、部員と職員を合わせて約30人が参加。初めに、販売担当者から現在市場には春物の野菜が多く出ており、青ねぎの出荷量も多く、市況は厳しいが、今のところ大きな病気はなく、生育は順調であることや、市場からの品質維持の要望についてなどが報告されました。

指導員からは規格についての説明があり、規格に合わせて並べたねぎを全員で確認。部員同士、出荷する際の基準等について話し合いながら、再度規格の確認を行いました。

その後、第二集出荷場の建て替えのため、新しくねぎを保管する冷蔵庫を見学。担当者は、配置図で示しながら搬入する場所や駐車スペース、注意点などを説明しました。

部会では94人の部員が約19・6ヘクタールで周年栽培しています。昨年度は69245ケース（1ケース3.9kg）出荷しており、今年度はそれを上回る見込みとなっています。

3 夜須支所管内 新入学児童に黄色い傘プレゼント



伝達式の様子。関田校長先生（右）と別役課長（左）

香美地区共済普及課は、新入学児童を交通事故から守ろうと「黄色い交通安全傘」と「横断旗」を管内の小学校に入学祝いとして贈呈しました。

この取り組みは、JA共済連高知県本部が交通事故の防止や被害者救済を目的として毎年行っている活動の一つ。県内各地区で毎年安全傘をプレゼントしており、今年は横断旗も用意。

傘は、管内15の小学校に540本、横断旗は75本を配布。香南市夜須小学校では3月10日に伝達式が行われ、夜須支所の別役課長が傘と横断旗を手渡しました。

4 香北支所管内 ムスイ鍋で簡単調理



卵をつぶす度に「えー！」「すごい！」と歓声が上がりました

女性部香北支部は3月10日、香北支所で「ムスイ鍋の料理講習会」を開催しました。

（株）HALMスイの世岡広宣さんが講師となり、部員ら24人が参加。今回は、「家の光」に掲載されていたレシピも参考に「胚芽米」「はん」「めんたい卵」「ふわふわポテトサラダ」「根菜のうま煮」「和風だれ鶏」を1時間半ほど調理しました。

中でも（株）HALMスイの商品「ポテトマッシャー」に部員らはくぎ付け。ゆで卵を殻ごと入れてつぶすと、殻だけが器具に残るつくりになっています。

5 香我美支所管内 水稻苗の受け渡し



今年は、香南市・香美市合計で約9万枚の苗箱を渡します

広域育苗センターで3月4日から26日の間、香南市の農家に苗の受け渡しがありました。

苗は、田植までに3週間～1か月ほど管理が必要です。工程は、種を1日消毒液に浸し、1日消毒を切り、水温約18℃の水槽に入れ、積算温度が約100℃になるまで浸け、温度・湿度をかけ、芽の発芽を均一にさせます。その種を使用し播種を行い、30℃の出芽室に入れ管理。3日後緑化室に運び、十分に日光と水を与え、育てます。

センターでは、コシヒカリ・よき恋美人・ヒノヒカリ・こまる等の苗を供給しています。

6 夜須支所管内 夜須のエメラルドメロン 現地検討会



同部会では、この会を年間7回ほど行い、品質の維持・向上に努めています

メロン部会夜須支部は3月9日、夜須支所管内で栽培されている「夜須のエメラルドメロン」の現地検討会を開催しました。会には部員や職員ら7人が参加。

巡回する場合は、交配前後の時期の4カ所を回りました。

JA職員が定植からの肥培管理を聞き取り、現在の生育状態をみながら今後の栽培管理等について協議。

その後、夜須集出荷場へ移動し、出荷されたメロンのサイズやネットの盛り具合、傷の有無などについて、仕上りを確認しました。

チャレンジ！ 家庭菜園

キャベツ 病害虫の予防を万全に

えいのう〜



キャベツは冷涼な気候を好み、生育適温は20度前後ですが、初期は高温や低温に強い野菜です。一般地では夏まき秋冬取りが最も作りやすい時期です。

【品種】サラダ、煮物などに万能の品種が主流で、病気に強い品種を選びましょう。秋取りに適した早生品種の「初秋」（タキイ種苗）、「新藍」（サカタのタネ）は葉が柔らかい良食味品種です。冬取りには中晩生種で甘味のある「彩音」（タキイ種苗）、「冬藍」（サカタのタネ）もお薦めです。

【栽培期間】一般地では、早生種は7月上旬〜下旬に種まき後90日程度、中晩生種は7月下旬〜8月中旬に種まきし120〜150日で収穫できます。

【苗作り】少量の苗を作るには7.5〜9cmのポリポットを使うのが便利です。1ポット当たり3〜4粒まき、本葉2〜3枚で1株になるよう間引きします。苗作りの期間は30日程度で、寒冷しゃなどで害虫の飛来を遮断します（図1）。

【畑の準備】畑1平方m当たり苦土石灰100g程度をまき、よく耕します。畝幅70〜80cm、

深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり堆肥1kgと化成肥料（NPK各成分で10%）100gを施し、土とよく混ぜて畝を立てます（図2）。

します。2回目はその20日後に同量を畝の両側にまき、土寄せをします。

【病害虫の防除】ヨトウムシ、コナガ、アブラムシが多いので、オルトラン水和剤などで駆除しますが、生育初期はネット栽培で予防しましょう。葉先にくさび状の病斑を示す黒腐病にはZボルドーなどで予防します。

【収穫】球が肥大し、やや堅く締まってくれば収穫期です。

図1 ポット育苗

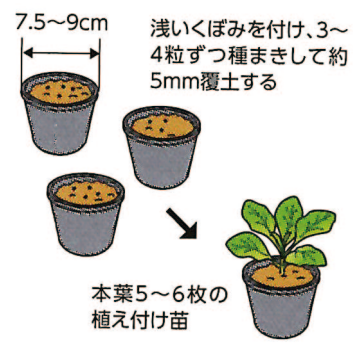


図2 種まき

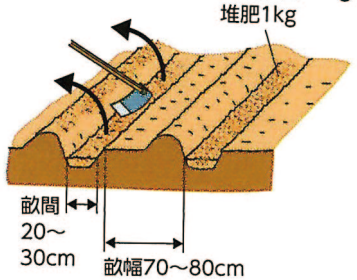
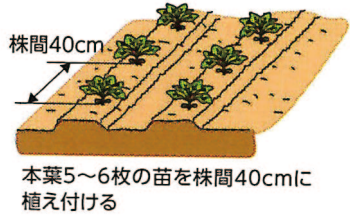


図3 植え付け



大葉

アブラムシ類



被害症状(新葉の縮れ)



アブラムシ

〔発生、症状と被害の様子〕

シンに寄生するアブラムシのうち、特に被害がひどいのはエゴマアブラムシとワタアブラムシです。体色は様々で、施設栽培では周年発生し、露地栽培では春から秋まで発生します。主に未展開葉や新葉の裏に寄生して吸汁し、加害された葉は縮れ症状を呈します。多発すると排泄物にすす病が発生し、葉の表面が黒くなり、株の成長が抑制されます。また、ウイルス病を媒介することもあります。

〔防除対策〕

新葉に縮れ症状があり、裏側にアブラムシを発見した場合はただちに防除を行ってください。登録薬剤はアドマイヤーフロアブル、ウララDF、スタークル顆粒水溶液などが、薬剤によってはアザミウマやコナジラミなどを同時に防除できるので、農薬登録の確認を行い、適切な防除を心がけましょう。また、縮れ症状が顕著な葉では薬剤の散布ムラが発生しやすいため、十分な薬量を、葉の裏側へ重点的に散布しましょう。

早掘甘藷

サツマイモ基腐病 (Diaporthe destruens)

〔生態と診断のポイント〕

近年、九州産地を中心に猛威を振るっている「サツマイモ基腐病」は、平成30年に沖縄・宮崎・鹿児島に於いて国内初確認をされたのを皮切りに、昨年、高知県内に於いても初確認（品種・高系14号）され、県病害虫防除所が12月に特殊報を発表しています。

基腐病の病原は、糸状菌（カビ）の一種で、感染株は、はじめ地際部の茎やその近くの塊根に病徴が現れる事が多く、茎は褐色〜黒色に、塊根は主に上部から茶褐色に腐敗が進行していくのが特徴です。また、茎の葉色部に胞子の詰まった黒点状の「分生子殻」を形成し、二次伝染を引き起こします。

実際に罹病株を定植して行った試験データによると、最終的には場の5割が感染したとの報告もあり、非常に高い感染力を有している事が伺えます。菌の生育適温が、25〜30℃である事と、降雨時期に広がりやすいという特性があり、多くの産地が、梅雨を含むような環境下において栽培される為、被害が助長していると推測されます。また、症状自体が、生理現象との区別がつきにくい為、初動対処の遅延により被害拡大に繋がった事例もあります。

〔対策防除〕「健全苗」と「健全ほ場」の確保を

感染環境は、感染種苗のほ場移入と土壌中の罹病残渣による二次伝染、伝染株から周囲株へ広がる二次伝染が主であり、「健全苗の確保」と「健全ほ場の確保」に取り組みする必要があります。出来る限り出所の明確な種苗を使用するとともに、発病を予防する防除（後述）も大切です。また、残渣処理に於いては、当産地では幸いにも、収穫後が高温期になりますので、他産地に比べ分解が促進され易いと推察されますが、なお、耕耘深度や細断具合等、収穫後の残渣処理の見直しや、水はけの悪い場所の土壌改良等を重点的に実行し、予防防除に努めましょう。総じて「感染源をほ場へ持ち込まない・ほ場外へ持ち出さない」という事が最重要になります。万一感染疑いのある株を現認した場合、早急にほ場外へ適正廃棄処理を施した後、最寄りの指導機関へお問い合わせ下さい。

〔登録済防除体系〕ベンレート水和剤（500〜1000倍液）に30分苗基部浸漬・植付前1回以内／バスマイド微粒剤（30kg/10a・植付21日前までに全面土壌混和）／ジーファイブ水和剤（散布1000倍・前日回数制限なし）

塊根の罹病状況(高系14号) 茎の根元・塊根上部の腐敗



出典：高知県環境農業推進課

圃場の被害状況 水はけの悪い場所に発生しやすい



出典：高知県環境農業推進課

茎根元の罹病状況 褐色〜黒色変色と黒粒子状の分生子殻(拡大)



出典：全農グリーンレポート

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

食堂まどの陶山さんは、これからも頑張って、きりもりしてほしいです！
(香美市香北町・48歳)

▼取材当初は学生さんだったので、考え方や価値観が素晴らしく、驚きました。料理もとても美味しいんですよね。ほっこり優しい家庭の味。疲れたら、またまで癒してくれます！
(香美市物部町・82歳)

JA高知県公式ホームページも見ています。レシピ集が献立に役立ちそうです。色々と情報を教えて頂き、ありがたいです。コロナも終息して、また外へ出かけていきたいです。
(香南市赤岡町・63歳)

▼色んな農産物のレシピが載っているの、私も時々参考にしています。簡単にできるレシピも多く、助かっています！

「とさごころ」オススメ逸品で紹介されている高級いちご『おおきみ』が美味しそうです。ぜひお取り寄せしてみようと思えました。
(香美市土佐山田町・79歳)

▼どの農産物も美味しそうなんです。私は小夏や文旦が好きなのでお取り寄せしてみようと思えます！手軽に購入できるのが最高です！

若い頃から食いしん坊で特に果物や野菜には目がなくて、いろいろな野菜のレシピがあれば有難いです。切り取って手元に置いてあります。リーフレタスも作ってみたいと思っています。室戸のええもん、キラメッセ。よだれが出そうです。
(香美市物部町・82歳)

▼4月号からは女性部さんがオススメするレシピの掲載が始まりました！今月号には野菜とみかんで作るユニークな巻きずしが紹介されています！ぜひ作ってみて下さいね！

すぐどこかに行きたくなる月刊誌！高知の事が良く分かり、農業に対してとても親近感が湧くようになっていきますね。毎回、次号が楽しみです。
(香南市夜須町・59歳)

▼ありがとうございます。今後も高知のこと、農業に関する情報を発信していきます！お楽しみに。

素敵なイラスト紹介

今が香
あなたは何



(香南市野市町・68歳)

廃ポリ・廃プラ回収日

◆ 廃ポリ

土佐山田支所	とき：6月4日(金)	午前9時～11時
野市支所	とき：6月11日(金)	午前9時～11時
夜須支所	とき：6月22日(火)	午前8時～9時30分
吉川・香我美	赤岡支所	
	とき：6月3日(木)	午前8時～10時

回収場所

香北支所は生姜予冷庫前、土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたっての注意

ビニール・ポリ以外の異物(泥土・ゴミなど)が付着すると、費用負担が多かり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きな迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取り除いて頂きますようお願いいたします。

◆ 廃プラ(ビニール)

香北支所	とき：6月8日(火)	午前9時～11時
野市支所	とき：6月9日(水)	午前9時～10時

【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2 TEL.0887-56-0121

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105	香美営農経済センター 56-2372
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155	特産センター 56-0061 車輛センター 56-0314
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151	農機センター 53-4221 LPガスセンター 53-4353
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135	JA共済中央サービスセンター 088-864-5050
		JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」56-5911 (24時間対応)

廃棄農薬・空容器回収のお知らせ

◆ 夜須支所

とき：令和3年6月2日(水) 午前9時～11時
場所：夜須購買課

◆ 土佐山田支所

とき：令和3年6月8日(火) 午前9時～11時
場所：土佐山田購買課

※水銀剤・青酸カリは、回収対象外とします。
※廃棄農薬を持参の際に、**認印**をお願いします。
◎お問い合わせは、各支所購買課まで。

◆ 香我美支所

とき：令和3年6月4日(金) 午前9時～11時
場所：旧香我美ライスセンター

◆ 野市支所

とき：令和3年6月17日(木) 午前9時～11時
場所：野市購買課